

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2014年03月04日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

| | | | |
|------|---|---|--|
| | NUBIC管理番号: <input type="text" value="2013000001"/> | 整理番号 <input type="text" value="11764"/> | 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/> |
| 表 題 | <input type="text" value="バイオフィルム形成抑制剤"/> | | |
| 技術分野 | <input type="text" value="食品・バイオ"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 適用製品 | <input type="text" value="歯磨剤、洗口剤、タブレット、口中清涼剤、チューインガム、飴など"/> | | |
| 目 的 | <input type="text" value="う蝕(虫歯)はう蝕原性菌Streptococcus mutanなどが歯の表面に付着・増殖し、う蝕誘発性のバイオフィルムを形成することによって引き起こされる。う蝕予防剤としてう蝕原性菌に対する殺菌剤や抗菌剤等が使用されてきたが、これらは、有用な口腔常在菌にも作用してしまうという問題があった。そこで、口腔常在菌に影響を及ぼさない、より安全かつ効果的にう蝕の予防が可能な剤の提供を目的とする。"/> | | |
| 技術概要 | <input type="text" value="納豆、納豆分離菌、または納豆分離菌培養濾液を作用させることで、う蝕原性菌によるバイオフィルムの形成を抑制できることを見出し、本発明を完成するに至った。これは納豆分離菌培養濾液に含まれる10kDa未満の低分子画分を有効成分とする。これにより、安全かつ効果的にう蝕、う蝕を起因とする疾病等の予防、治療が可能となる。「バイオフィルム形成抑制剤」は、そのまま食品、薬品等とすることもでき、食品、薬品等の有効成分とすることもできる。また、液状、粉状、ペースト状、液体、固体等、様々な形態で利用することができる。例えば歯磨剤、洗口剤、タブレット、口中清涼剤、チューインガム、飴等に調製することができ、歯磨剤とする場合も練歯磨剤、液状歯磨剤、粉歯磨剤等の様々な形態のものとする。"/> | | |

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

| | | | |
|---------------|-------------------------|-------|----------------------|
| 面談希望日時 | <input type="text"/> | | |
| (ふりがな) 氏 名 | <input type="text"/> | | |
| 会社名 | <input type="text"/> | | |
| 所 属 | 役職 <input type="text"/> | | |
| 電話番号 | <input type="text"/> | FAX番号 | <input type="text"/> |
| E-mail | <input type="text"/> | | |
| 連絡事項 | <input type="text"/> | | |



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp